

サービス・保証

◎修理ご依頼の場合は、お手数ですが下記にご記入の上、製品にこの保証書を添付してください。

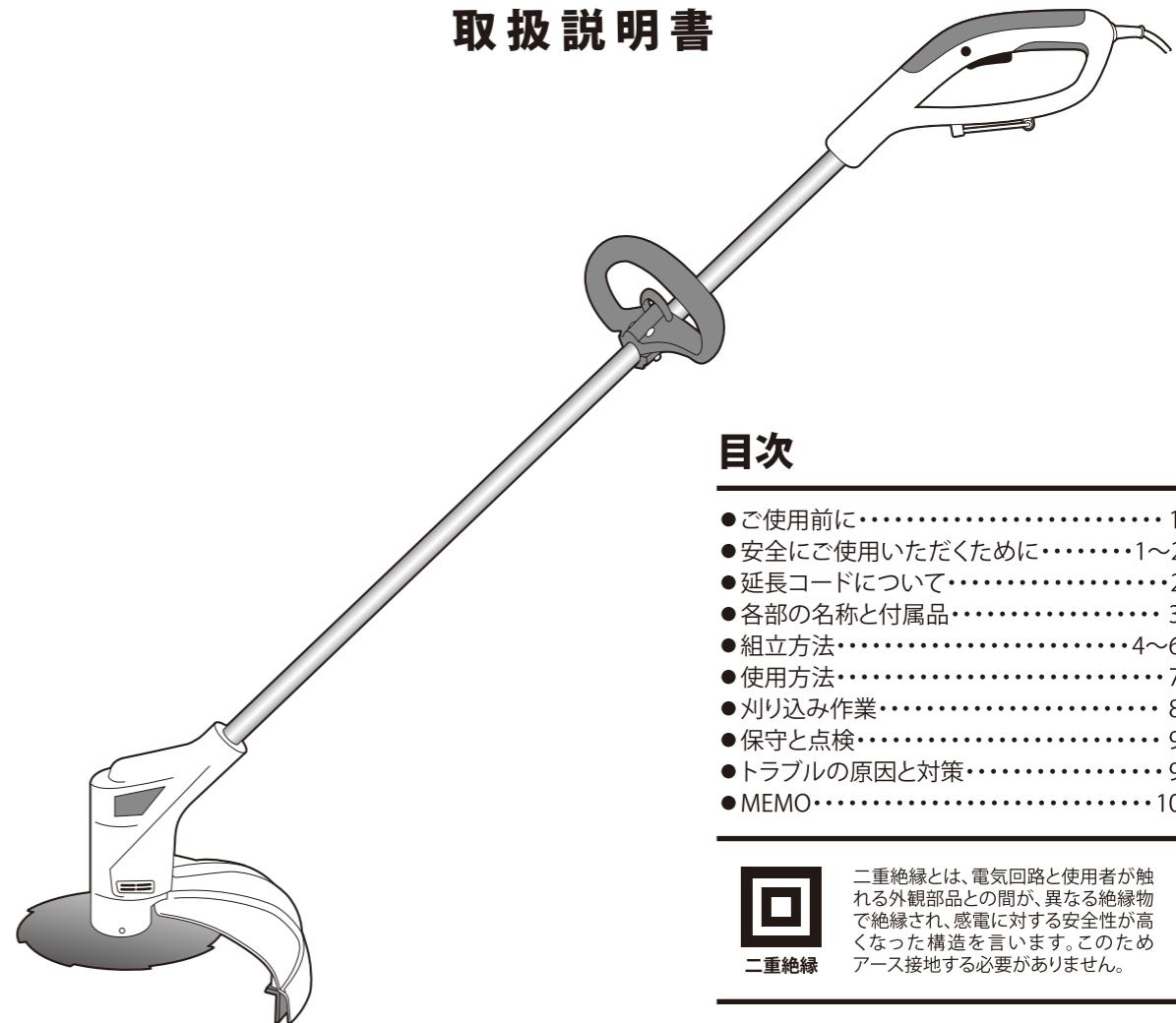
当製品は、本紙、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い求めの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、ご面倒でもこの保証書に必要事項（お買上日・ご住所・お名前・電話番号・できるだけ詳しい故障状況）をご記入の上、販売証明書を添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。



SBC-320K

Electric Bush Cutter 電気草刈機

取扱説明書



目次

●ご使用前に.....	1
●安全にご使用いただくために.....	1~2
●延長コードについて.....	2
●各部の名称と付属品.....	3
●組立方法.....	4~6
●使用方法.....	7
●刈り込み作業.....	8
●保守と点検.....	9
●トラブルの原因と対策.....	9
●MEMO.....	10



二重絶縁とは、電気回路と使用者が触れる外観部品との間に、異なる絶縁物で絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造をいいます。このためアース接地する必要がありません。

●本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【保証内容】

- 取扱説明書に従った通常使用により、保証期間内に万一本体材料及び組立行程における欠陥が生じた場合、本保証書にて、無償で交換、修理致します。
- 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償での修理となります。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有償となりますのでご了承ください。
 - (イ) 使用上の誤り、及び弊社指定以外の修理人によっての修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 地震・落雷・火災・水害等の天災地変、及び公害・ガス害、異常電圧、保存上の不注意等による故障及び損傷。
- 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本保証書の提示が無い場合。
 - (ヘ) 取扱上の不注意、誤った使用方法での故障及び損傷。
 - (ト) 定格時間内であっても、極端な激しい作業を連続してご使用になった場合の故障及び損傷。
 - (チ) 販売証明書の添付がない場合。
 - (リ) ブレード、延長コード、枝受トレー等の消耗品及び油脂類。
 - (ヌ) 時間の経過による変化で発生した不具合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

商品問い合わせ先：株式会社サカソウインベント

〒675-1334 兵庫県小野市大島町702

フリーダイヤル 0120-846-111 (AM9:00～PM5:00 土・日・祝を除く) FAX:0794-62-1542

※故障及び商品についてのお問い合わせは、お買い求められた販売店、または上記までご連絡ください。

 株式会社 **山善** 家庭機器事業部

※商品の仕様は改良の為、予告なく変更されることがあります。



安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

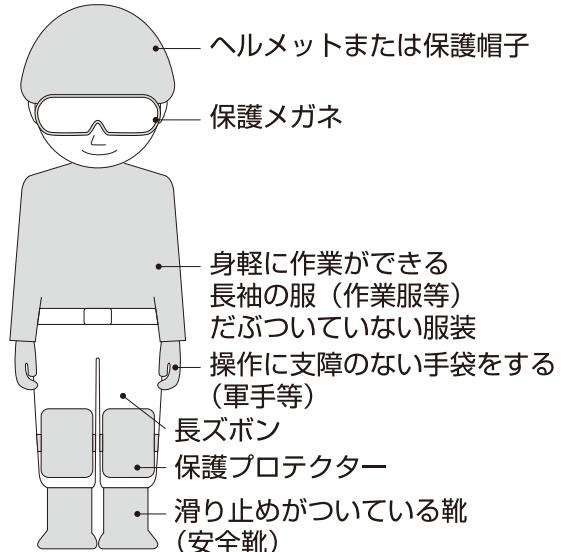
本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

定格時間30分とは

「気温が20°Cの時に、連続して30分程度の使用が可能」という意味です。
定格時間内であっても、外気温が高かったり、断続的でも長時間の作業をされる場合はモーターが熱を持つ前に作業を中断し、本機を休ませるようにしてください。

仕様	
型番	SBC-320K
電圧	100V 50/60Hz
消費電力	320W
電流	3.2A
定格時間	30分
無負荷回転数	6500min ⁻¹ (回転/分)
絶縁構造	回二重絶縁
カッターフィット穴径(mm)	ø25.4
本体寸法(m m)	W262xD1320xH270
本体重量	約2.5kg

右図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



ご使用前に

この度はYAMAZEN電気草刈機「SBC-320K」をお買上いただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱い・組立説明書をお読みいただき、警告事項・注意事項を厳守して、安全に正しくご使用ください。またお読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保管しておいてください。

安全にご使用いただくために



警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 輸送途中の衝撃等の理由で部品や金具が緩んだり破損する事があります。使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店か商品問い合わせ先までご相談ください。
- ご使用の前に電源コード、電源プラグを点検してください。電源コード、電源プラグが傷んだままご使用になりますと、火傷、感電、火災などの恐れがあり大変危険です。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、保護メガネ、ヘルメット又は帽子、プロテクター、手袋等を必ず身に付けてください。処理物が飛散した時など、思わぬ事故の原因となります。
- 安全カバーは必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、作業中に処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。
- 電源は銘板に記載されている電圧をご使用ください。(本機は100V専用です)
- 作業前に刈刃、安全カバーに欠けや割れが無いか確認してください。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。刈刃に当ると飛散し、事故、怪我の原因となります。
- 作業場に電線などが無い事を確認してください。電線などがありますと刈刃で切断の恐れがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。

- 雨の中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり大変危険です。
- 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 作業中は、本機のハンドル、ループハンドルをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
- お子様や作業者以外の人を作業場15m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でケガをする恐れがあります。
- 運転中は絶対に回転部に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業の時は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
 - ・回転部の異物を取り除くとき。
 - ・回転部に直接触れる時。(刈刃の交換等)
 - ・調整、点検を行う時。
 - ・本機を持ち運ぶ時。
 - ・本機を使用しない時、保管する時。
- 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、ただちに使用をやめてお買い求めの販売店、又は商品問い合わせ先までご連絡ください。
- お客様で自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。



注意 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取り付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事にご使用ください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 電源コードを持って、電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
- 本機を保管する時は、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながる恐れがありますので、必ず守ってください。

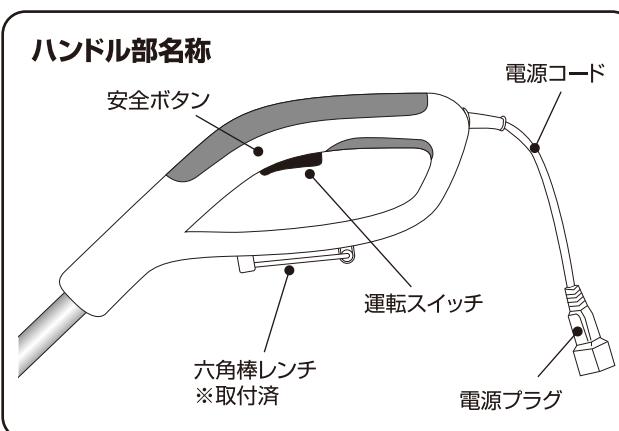
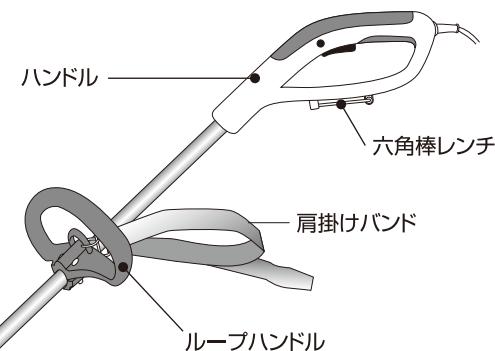
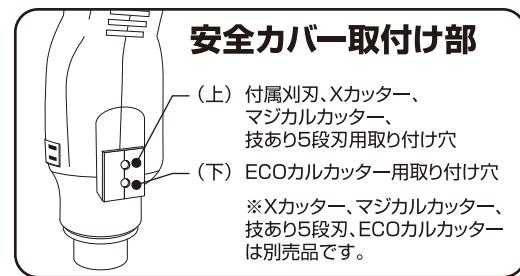
延長コードについて

- 付属の延長コードもしくは別売りの園芸用延長コード10M(EC-T-S710)もしくは20M(EC-S720)をご使用ください。
市販のものを使用する場合は十分な太さで出来るだけ短いコードをご使用ください。
- コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25mm ²	15m
2.0mm ²	20m

△注:ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべてドラムから引き出してご使用ください。

各部の名称と付属品



付属品

①安全カバー×1 (②③④は安全カバー取付け部に取付済)	②六角穴付ボルト×1	⑤ループハンドル×1 (⑥⑦⑧はループハンドルに取付済)	⑥六角穴付ボルト×2
③スプリングワッシャー×1	④ワッシャー×1	⑦ナット×2	⑧取付けベース×1

⑨ボックスレンチ×1	⑩六角棒レンチ×1 ※ハンドル部に取付済	⑪保護メガネ×1	⑫肩掛けバンド×1
------------	-------------------------	----------	-----------

⑬延長コード10m×1 VCT7A 2x0.75mm ²	⑭コードストラップ×1	⑮ベルトフック×1	⑯取扱説明書(本書)×1
--	-------------	-----------	--------------

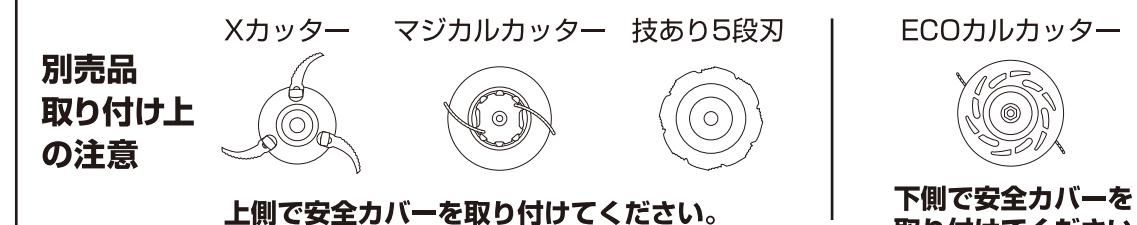
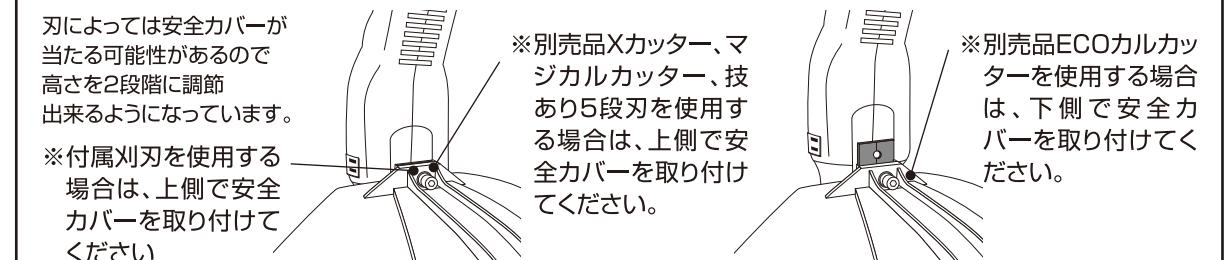
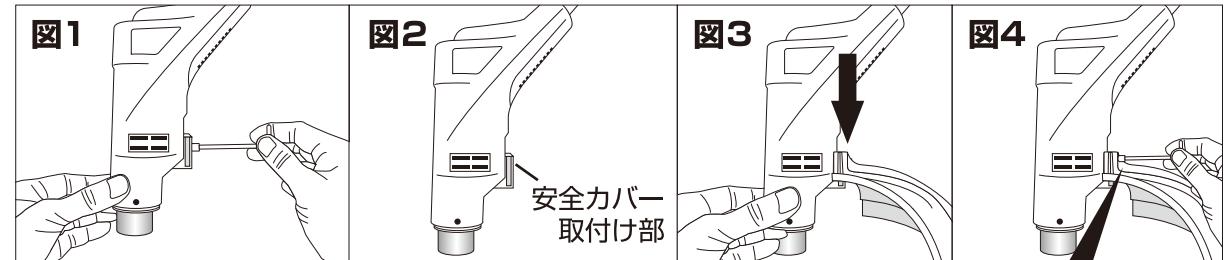
⑰刈刃200mm×8P×1 (内径25.4mm)	⑲ロールガイド×1 ※⑯⑰⑲⑳は本機・モーター部に取付済	⑲ナット保護ボス×1	⑳座付ナット×1
-----------------------------	---------------------------------	------------	----------

3

組立方法

1 安全カバーの取り付け方

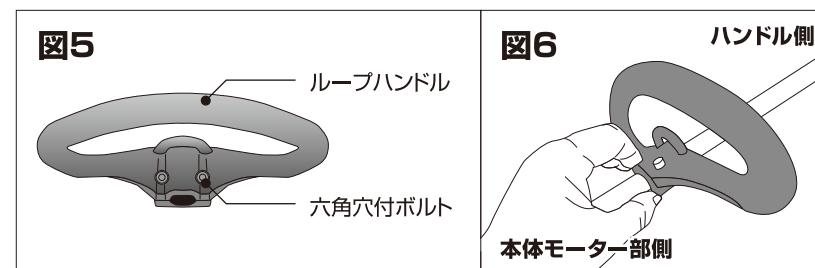
- △注:六角棒レンチはハンドル部に取付けられています。
- ①本体モーター部についている、六角穴付ボルトを付属の六角棒レンチを使って左に回して(反時計回り)外してください。(図1)
- ②安全カバー取付け部の溝に安全カバーの溝を合わせ上から下へスライドさせて取り付けてください。(図2・3)
- ③安全カバーを取り付けたら、六角穴付ボルトを六角棒レンチを使って右に回して(時計回り)しっかりと固定してください。(図4)
- △注:必ず安全カバーを取り付けて使用してください。
- △注:安全カバーを取り付けずに使用すると処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因になります。



2 ループハンドルの取り付け方

- ①ループハンドルに付いている、六角穴付ボルトを六角棒レンチを使って左に回して(反時計回り)取付ベースを外します。(図5)
- ②ループハンドルと取付ベースで本体パイプシャフトを挟んで、六角穴付ボルトを六角棒レンチを使って右に回して(時計回り)、使いやすい位置に固定してください。(図6)
- △注:肩掛けバンド取付部がハンドル側になるよう取り付けてください。

⚠ 注意 ●ループハンドルはガタ、ゆるみのないように確実に固定してください。



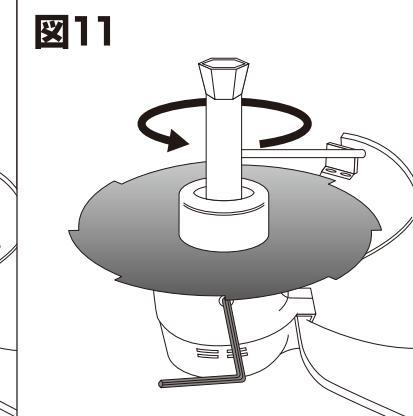
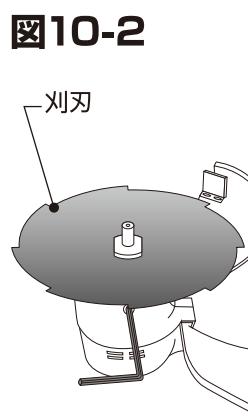
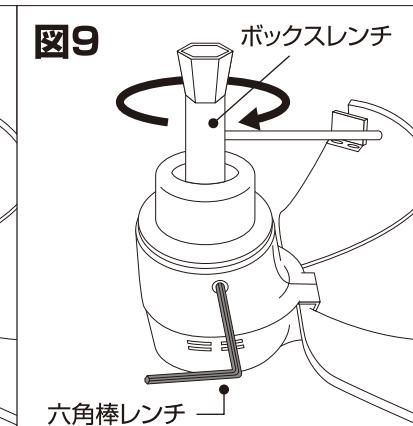
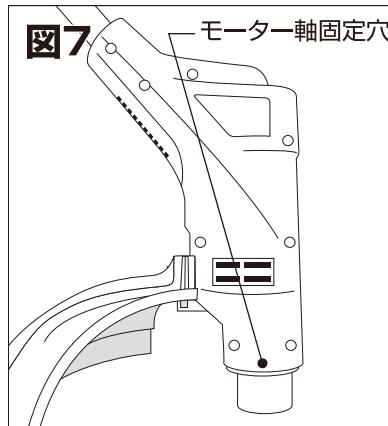
4

3 刈刃の取り付け方



- 必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグを電源コンセントにつないだままおこないますと、機械が不意に動き出して怪我や重大な事故の原因になります。
- 必ず丈夫な手袋をつけて怪我をしない様に刃先等に気を付けておこなってください。

- ①本体モーター部にモーター軸固定穴があります。(反対側にもあります)(図7)
 - ②この穴に付属の六角棒レンチを軽く押し込みながら、ナット保護ボスをゆっくり回してください。(図8)
モーター軸に穴が開いている箇所がありますので六角棒レンチでモーター軸が回らないように固定します。
 - ③座付ナットを付属のボックスレンチで右に回して(時計回り)、座付ナット・ナット保護ボスをはずします。(図9)
 - ④モーター軸凸部にロールガイド→刈刃→ナット保護ボス→座付ナットの順に取り付けます。(図10 1~3)
 - ⑤座付ナットをボックスレンチで左に回して(反時計回り)強く締めてください。(図11)
 - ⑥六角棒レンチをはずし、刈刃を手で軽く回して刈刃の取り付け穴がモーター軸凸部からずれていないことを確認してください。ずれている場合は、もう一度刈刃を取り付け直してください。
- △ 注:刈刃をはずすときは、取り付け方と逆の手順で行います。
△ 注:定期的に座付ナットが緩んでないか点検してください。緩んでいたら締め増ししてください。
△ 注:刈刃の表裏に注意してください。刈り込み作業時印刷面が見えるように取り付けてください。(図12)



4 工具収納方法

使い終わった六角棒レンチはハンドル部に収納することができます。(図13)

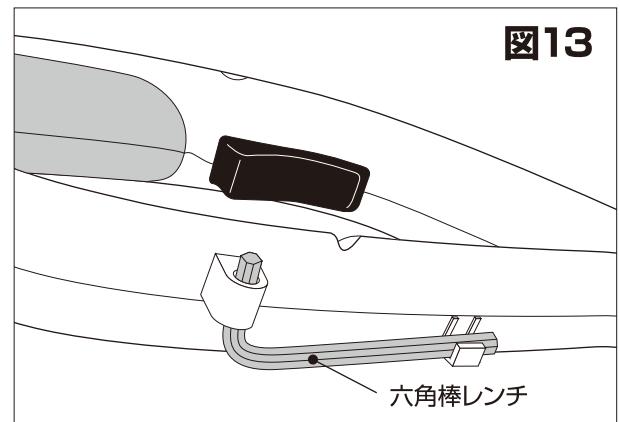


図13

5 肩掛けバンドの取り付け方・外し方

- ①肩掛けバンドを左肩からたすき掛けし、フックをループハンドルに確実に引っ掛けます。(図14)
 - ②草刈刃が地面と平行になるように肩掛けバンドの長さを調節してください。(図15)
 - ③フック及びワンタッチ安全バックルを引っ張って抜けないことを確認してください。
 - ④バックルストッパーを両側から押すとバックルが外れます。(図16)
- ⑤緊急時にはバックルストッパーを押して、本機を離脱してください。緊急時は本機の支持に細心の注意をはらってください。

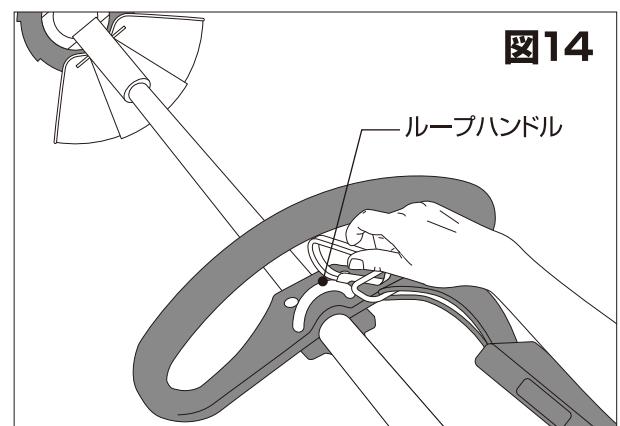


図14

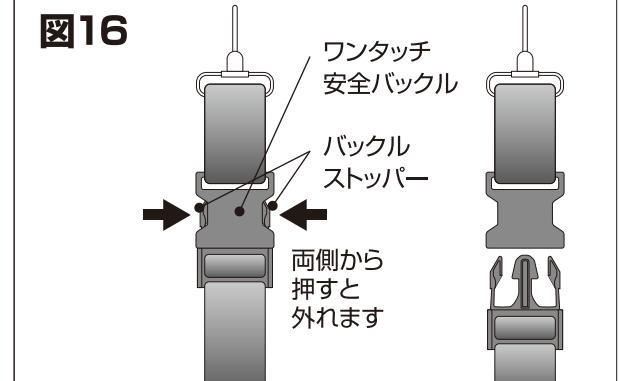
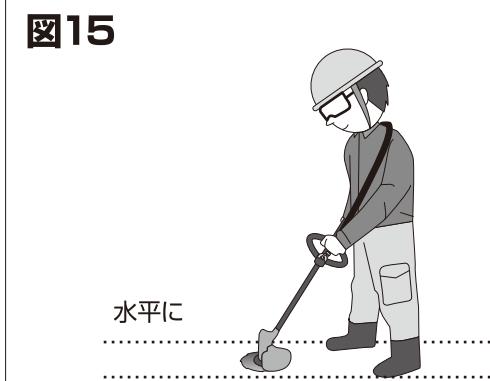


図16

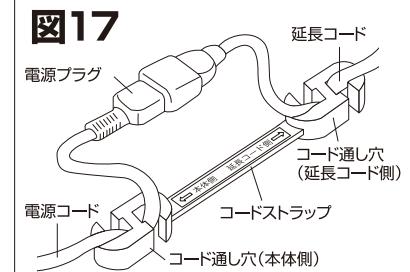
使用方法



- 電源プラグを延長コードに接続する時や延長コードを電源コンセントに差し込む前に、本機のスイッチが切れている事を確認してください。スイッチが入ったまま電源に接続すると不意に動き出し、重大な事故になる恐れがあります。
- また、使用後はスイッチが切れている事を確認して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

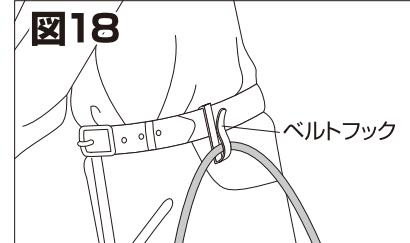
1 電源プラグの接続方法

電源プラグと延長コードを接続するときは付属のコードストラップのコード通し穴(本体側)に本体側の電源コードを、コード通し穴(延長コード側)に延長コードを通して接続部が簡単に抜けないようにセットしてください。
(図17)



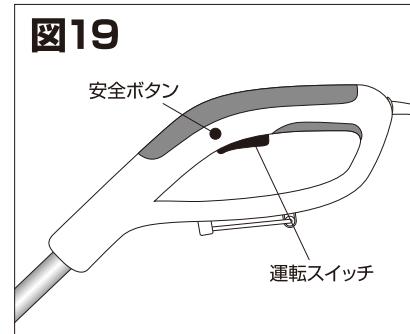
2 ご使用前の準備

延長コードをベルトフックに掛けてご使用ください。
足元のコードを気にすることなく作業できます。(図18)



3 運転スイッチ

①始動させる際は安全ボタンを押しながら運転スイッチをしっかりと握ってください。始動後は安全ボタンを離して、運転スイッチのみでご使用ください。(図19)
②周囲の安全を確認してからスイッチを入れてください。



刈り込み作業 (故障なく、長くご使用いただくために、下記の事にご注意ください。)

作業前に作業する場所の小石、空き缶、空き瓶等の障害物を取り除いてください。

- ①肩掛けバンドを使用し、本機を体の右側で持ってください
- ②左手でループハンドル・右手でハンドルを握り、安定した姿勢で作業してください。(図20)
- ③ナット保護ボスを地面から浮かし、少し左に傾け、刈刃の左側で作業してください。(図20 図21)
- ④刈刃は反時計回りに回転しますので、左側が良く切れます。右から左に体の周りを回すように刈ってください。(図21 図22)
- ⑤草の密集した場所で押し付けるようにするとモーターの回転が落ち、機械に負担がかかり故障の原因になります。
回転が落ちないように作業してください。
- ⑥足元が滑りやすい場所等では使用しないでください。

図20



図21

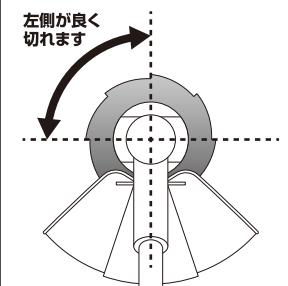
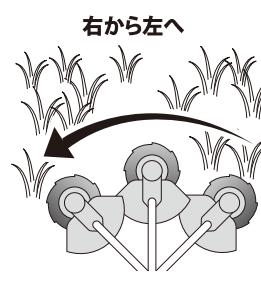


図22



⑦モーター上部の空気取入口に刈草・土埃等が詰まらないよう、時々点検し、除去してください。

- 空気取入口が詰まった状態で使用するとモーター焼けの原因になります。(図23)
- ⑧安全の為に、定期的に座付ナットが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら締め増ししてください。
 - ⑨使用中に異常な振動があった場合は、ただちに作業を中止してください。
 - ⑩草が巻き付いたら取り除いてください。回転が落ちたり、モーターが止まったりしてモーター焼けの原因になります。

(図24)

- △注:ロールガイドは必ず取付けてください。外して使用されると草がモーターにからみモーター焼けの原因になります。
△注:からんだ草を取り除く際は、必ず電源コードを抜いてください。

図23



※空気取入口に刈草・土埃等は詰まらないようにしてください。

図24



※モーター軸に草が巻き付いたら取り除いてください。

保守と点検

- 使用後は乾いた布で、油汚れや、汚れをよく拭き取ってください。
 - 高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。
 - 長時間の使用後、又は数回使用したあとは回転刃や刈刃取付部位の点検をおこなってください。傷んでいる場合は新しい物と交換してください。

トラブルの原因と対策（本製品は一般住居での草刈を目的にしていますので、広範囲での使用は避けてください。）



敬告言旨

- 原因の調査や対策を講じられる場合は必ず本機のスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

症状	原因	対策
動かない	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントにしっかりと差し込んでください。 又、電源コンセントに電気が流れているか確認してください。
	延長コードが切れたり、断線していませんか。	断線している場合は延長コードを交換してください。
	異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	スイッチの接点不良	お買い求めの販売店または、商品問い合わせ先までお問い合わせください。
異音が出た	異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	刈刃がカケたり、割れたりしていませんか。	P 5 組立方法 ❸ を参考に新しい刈刃と交換してください。
	刈刃が間違って取り付けられていませんか。	P 5 組立方法 ❸ を参考に刈刃を正しく取りつけてください。
うまく草が刈れない	刈刃がカケたり、変形したりしていませんか。	P 5 組立方法 ❸ を参考に新しい刈刃と交換してください。
	刈刃を逆に取り付けていませんか。	P 5 組立方法 ❸ を参考に刈刃を正しく取りつけてください。
	刈り込むスピードが速すぎませんか。	本機が刈り込む速度に合わせゆっくり進んでください。
	モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。	刈刃を強く押し付けず、モーターの回転を利用し除々に刈進んでください。
	刈刃の寿命ではありませんか。	新しい刈刃に交換してください。

MEMO